

8 平行と合同 ② ~合同な図形~				
学年		組		氏名

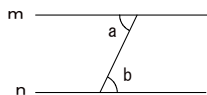
1 次のことがらについて、仮定と結論をいいなさい。

(1) $\triangle ABC \equiv \triangle DEF$ ならば $\angle A = \angle D$ である。

仮定

結論

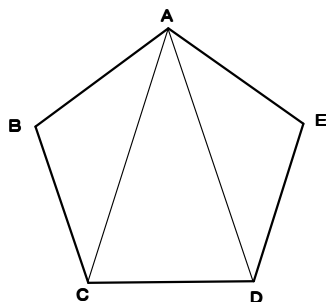
(2) $m \parallel n$ ならば、 $\angle a = \angle b$ である。



仮定

結論

2 正五角形 $ABCDE$ を図のように3つの三角形に分けると、 $\triangle ACD$ は二等辺三角形になります。それを証明するとき、どの三角形とどの三角形の合同を利用しますか。また、その合同条件をいいなさい。



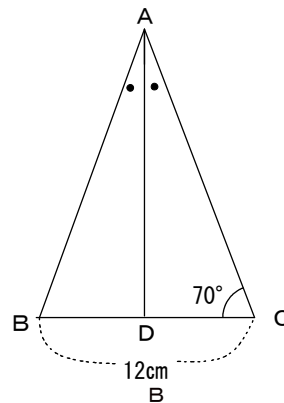
利用する三角形

合同条件

3 右図で、 $\triangle ABC$ は $AB = AC$ の二等辺三角形で、 AD は $\angle A$ の二等分線であるとき、次の間に答えなさい。

(1) $\angle ADB$ の大きさを求めなさい。

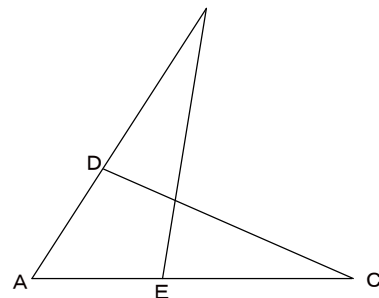
(2) DB の長さを求めなさい。



4 右図で、2点 D, E はそれぞれ AB, AC 上の点である。このとき、 $AB = AC, AD = AE$ ならば、 $\angle ABE = \angle ACD$ であることを証明したい。次の間に答えなさい。

(1) 証明をするためにどの三角形とどの三角形の合同を示せばよいかいいなさい。また、そのときの合同条件をいいなさい。

三 角 形	と
合同条件	



(2) $AB = AC, AD = AE$ ならば、 $\angle ABE = \angle ACD$ であることを証明しなさい。